

# ラクスエーターを使ってみたら！

**森 俊道（埼玉県越谷市開業）**

埼玉県越谷市伊原 1-4-1 西友蒲生伊原店内 1F 「歯医者of社」

**歯** 科治療のなかでも患者に最も敬遠される治療の一つに抜歯があげられるのは、何時の時代も変わりないことであると思われます。患者に智歯の抜歯を勧めるにあたり、ラクスエーターを購入してからは「確実な自信と安全」を持って診療することが出来るようになりました。

## 1 使用した感想

ラクスエーターを購入してから10ヶ月ほど経ちますが、その間に感じたことは、“抜歯後の腫脹があまり無い”、“抜歯後の治癒がとても早い”、“抜歯に要する時間が格段に短くなった”など、「自分はこんなに抜歯が得意だったのか?」と思わせる抜歯用器具でした。

ラクスエーターを勧められたときも、\*外国製品のエレベーターの一つ”に過ぎなかったものでした。実際に手にとってみると柄の部分が大きく感じ、まるで大型のドライバーを持っていると感じました。しかし、嘴部の細さはこれまでに見たことがなく、これならば楽に歯根膜空隙に挿入出来ると確信した

ものです。事実、骨癒着を起こしている歯牙の周囲組織に対し従来のエレベーターではかなり手間をかけて抜歯していましたが、ラクスエーターでは癒着部に対し嘴部の鋭さがかなり有効であると感じました。（\*スウェーデン S.D.I 社製）

## 2 症例1

上顎右側の智歯を extraction している場面です。（図1 a, b）ラクスエーターを挿入したら脱臼してしまいました。近心頬側はカリエスでなかなかエレベーターは入らないのですが、ラクスエーターを近心部に挿入し環状靭帯を切っているうちに脱臼したものです。



図1・a



図1・b

### 3 症例 2

下顎右側の智歯を extraction している場面です。(図 2 a - d) 長軸方向に挿入していくと脱臼していくのがわかるのではと思います。

### 4 注意点

使用し始めてから慣れてきた頃にそれは起きました。今までよりも格段に素早く、且つ術部に対して侵襲を少なくしようと術野を明示せずに無理にラクスエーターをこじったため、刃部の一部が破切して骨に食い込んでしまった事があります。やはり使用方法としてラクスエーターは歯牙長軸方向に対し、真っ直ぐに挿入していくことが重要ということです。もっとも刃部をシャープにしていなかった事が原因と痛切に感じました。

### 5 これからのラクスエーターについて

臨床にて短時間で確実に抜歯の出来るツールとして、当歯科医院ではラクスエーターは欠かせない器具です。使用方法さえ誤らなければこれほど安全かつ確実な抜歯用器具は無いと思います。ただ、嘴部の刃部が鋭すぎて経験の浅い Dr は大変危険ではないかと感じました。また力任せに抜歯をしようとすると逆に諸刃の剣の如く危険度が増すのではと、危惧するものであります。それほど鋭い刃部なので、しっかりとした固定が重要と考えました。

現在のラクスエーターは少し長いのではと考えられます。柄の部分は慣れましたが軸部が日本人の手には少々有り余る大きさです。固定をしっかりとするにはもう少し軸部の短いものが良いのではないのでしょうか。手の大きさが小さい方ならばそのことを感じるようです。操作性をよりよくするためにも、長軸方向に挿すのであるなら日本人にあった大きさが欲しいところです。



図 2・a



図 2・b



図 2・c



図 2・d